

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	日本語第二		
英文授業科目名	Japanese Language II		
開講年度	2007年度	開講年次	1年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-日本語・日本文化科目-日本語		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	池田 裕、笠原 ゆう子		
居室	P - 2 0 1 (池田)、P - 2 1 1 (笠原)		

公開E-Mail	授業関連Webページ
池田裕 ikeda@fedu.uec.ac.jp 笠原ゆう子	

【主題および達成目標】
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中級以上の語彙・文型・表現を増やす。 ・ 資料から情報を読み取り、まとめることができるようになる ・ 取り上げられた話題について自分の考えを整理して表現できるようになる ・ 日本語でプレゼンテーションができるようになる

【前もって履修しておくべき科目】
日本語第一

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
未定

【授業内容とその進め方】
授業では以下のことを扱う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 話題について討論する

電気通信大学 平成19年度シラバス

- ・話題について関連資料を探し、読み、内容をまとめる
- ・話題についての情報と自分の考えを発表する

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席：20% クイズ・試験：20% 作文・レポート：30% 発表：20%
参加：10%

【オフィスアワー：授業相談】

事前にメール/電話等で連絡があることが望ましいが、原則として大学には毎日来ているのでいつでも話しに来てください。

【学生へのメッセージ】

「発表」は母国語でもけっこうやさしいものではありませんが、外国語(日本語)で発表をするのはさらに難しいことです。聞き手のことを考えながらわかりやすく発表する、聞き手として相手のメッセージを真剣に受け止めることを通じて、発表することに慣れていけるようにしましょう。

【その他】